

## 平成28年度地域発元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域資源活用観光モデルコース開発事業
事業主体 (連絡先)	辰野町 (長野県上伊那郡辰野町中央1番地 電話 0266-41-1111)
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	1,466,784円 (うち支援金: 889,000円)

### 事業内容

新日本歩く道紀行100選～森の道～「横川渓谷原生林トレッキング」を観光モデルコースとして位置づけ、観光ガイドの啓発、現地調査、ワークショップを行いました。

ワークショップの成果を踏まえ、観光ルートマップ(スタンプ帖)と観光ルート看板(スタンプ台)を作り、多くの観光客を呼び込むための環境を整備しました。

辰野町観光サイトやSNS(facebook、Twitter)などのインターネットを使った広報や、横川峡紅葉祭りにおいて、辰野町イメージキャラクターぴっかりちゃんの着ぐるみを使用してスタンプ帖を配布しました。



【首都圏からのお客様がトレッキング(スタンプラリー)を楽しめました。】

### 【目標・ねらい】

住民と協働してこのコースの魅力を高め、中央アルプス横川峡の観光地点等入込客数を増やします。

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

コースの魅力を掲載したマップと看板を、スタンプラリー付の誘客ツールとして、横川峡紅葉祭り等に活用し、中央アルプス横川峡の観光地点等入込客数を増やしました。

観光地点等入込客数(中央アルプス横川峡)

平成25年 69,300人

平成26年 67,700人

平成27年 69,900人

平成28年 77,300人 見込 ※御柱祭約5,000人含

ツールの作成と活用・観光ガイドの啓発

※自己評価【A】

### 【理由】

中央アルプス横川峡の観光地点等入込客数が目標値を上回ったためです。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

ツールの活用や観光ガイドの養成など、住民と協働してこのコースの魅力を高め、中央アルプス横川峡の観光地点等入込客数を増やします。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある